

ネットワーク月高

R5-3 (7月6日号) 発行: 北海道月形高等学校 e-mail: tsukigata-hi@hokkaido-c.ed.jp

月形を表現する、知る

1年生「まちの人から学ぶ」

5月29日(月)月形在住、書家の久保奈月氏を講師にお招きし、月形町を題材とした、※インスタレーション作品を共同で制作しました。
※個別の作品だけでなく、展示する空間ごと作品として捉えるもの。

【生徒の感想(抜粋)】

- ・緊張したけどやり始めたら大胆に書けた。
- ・平面的に見ると立体的に見るのは迫力にかなりの違いがあると感じた。

久保奈月さんの
ホームページ

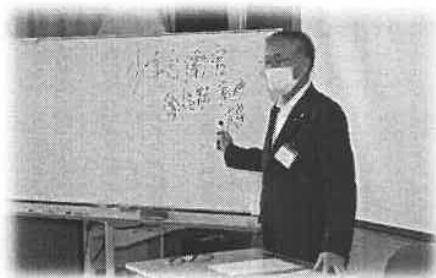


1年生「まちづくりを知る」

6月1日(金)に講師として 町長 上坂 隆一氏 をお迎えし 「月形町の歴史と現状」と題して、お話をいただきました。

【生徒の感想(抜粋)】

- ・「ふくし」とは「ふつうにくらす」「あわせ」だということ。ふつうに暮らすことを幸せだと思い、感謝できるような人になりたい。
- ・私も色々な人に助けてもらい生活しているので、自分が助ける側にもなりたいと思った。
- ・町長さんのお話をきいて月形町を知っていきたいし、もっと大切にしていきたいと思った。

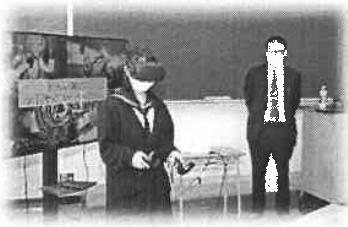


“なるにはゼミ”開講

「体験授業を通して、職業の内容を知り、働く際に必要な資格・能力や自己の適性を理解し、進路選択にいかすことができるようとする。」ことを目的として、全校生徒を対象に6月9日（金）に実施されました。

② 「専門学校札幌デザイナー学院」

ゲーム・3DCGのお仕事まるわかりセミナー



① 「札幌スポーツ専門学校」

今後需要の高まる「メディカルフィットネストレーナー」の理解を深めよう！



③ 「せいとく介護こども福祉専門学校」

保育・幼稚園教諭の職業紹介



④ 「北海道医療大学」

ナースの仕事に『わざ』あり



【生徒の感想】

- ・ゲームを作る上でたくさんの人たちが関わっていることがわかった。
- ・自分が怪我をしていることもあるけど、メディカルフィットネストレーナーのすごさを実感したし、需要が増える理由がわかった。
- ・保育士減少のため、保育所には入れない子どもが増えている現状があるというお話が印象に残った。
- ・医療は技術的側面だけでなく、患者に寄り添ったものが必要とわかった。

1年生 宿泊研修無事終了！

「集団生活をとおして望ましい人間関係を築き、様々な体験活動をとおして生きる力を身につける」という目的で6月20日（火）～21日（水）の2日間、ネイパル砂川で宿泊研修が実施されました。

1日目は滝川市こども科学館、美術自然史館を訪れた後、入所式を経てネイパル砂川に入りました。コミュニケーショントレーニングやニュースポーツをおこないました。

2日目は野外炊飯でカレー作りを行いました。薪割りや火起こしなど初めての体験ができました。

1年生7名の“仲”がより深まった2日間となりました。



月形高校ホームページにも学校の様子がUPされます！ぜひご覧ください。

